学校教育目標と学校運営方針

令和８年度 滑川市立東加積小学校　学校運営プラン

学校教育目標 ＜目指す子供像＞

自ら学び考え ともに認め合う 子供の育成

〈知〉進んで学ぶ子　**〈徳〉認め合い助け合う子**　**〈体〉心身を整え、挑戦する子**

＜目指す学校像＞
地域の特性や小規模校のよさを生かし、笑顔あふれる教育活動を協働的に創造する学校
～ みんなで創る 自分が創る 笑顔いっぱい 学びいっぱい 東加積小学校 ～

自律　**共生**　**当事者意識**

学校教育目標実現に向けての取組

重点１

子供一人一人の思いとよさを生かし、個と集団を磨き育てる教育活動の実践

＜自主的・実践的に取り組み、よさや可能性を発揮しながら課題解決する教育活動の実現＞

- 「子供の願い」の視点からの教育活動の内容の見直し
- 子供自身による目標設定の機会、体験的な活動とその振り返りの活動の重視

＜子供一人一人の「学びがい」「生きがい」を育てる授業の実現＞

- 少人数の特性を生かした教育課程と学習形態の工夫
- 今、夢中になれる学び
- 主体的・対話的な学び
- 「分かった」「できた」「認められた」のある授業
- 学んだことを社会生活に生かす視点
- 個に応じた指導・支援の充実

＜一人一人の居場所の保障＞

- 「分からない」「困った」が言える場、安心して発言できる教室、多様な学びの場づくり
- 子供の自己肯定感を高める教育活動や一人一人への支援

くらしと学びを自らつくり出そうとする子供

学校運営に積極的に関わる教職員

＜目指す教師像＞

- 子供理解に努め、一人一人を大切にする教師
- 子供や保護者に信頼される教師
- 総合的な人間力と指導力をもった教師
- 自己が陥りがちな思い込みの傾向を理解できる教師

「個」の違いを認め合い、磨き合える場

子供一人一人の成長を促す魅力ある授業

安心して自分らしく学べる環境

重点２

教職員一人一人が安心して働けるやりがいとつながりのある職場づくり

＜強みと個性を生かし創意工夫する姿勢＞

- 教職員各々のライフステージと志向に応じた個人研修
- 授業力向上のための校内研修
- ＯＪＴを生かした校務の遂行
- アイディアを生かした取組への挑戦

＜すべての子供を多方面から見つめ、全教職員のチーム力でじっくり育てる風土＞

- 子供一人一人への注目と、成長への支援（児童理解）
- 子供に向き合う時間の確保
- 学級の垣根を越えた情報交換
- 心のゆとり・長いスパンで成長を捉える姿勢

「全教職員が全児童の担任」
（チーム担任制）

多様な学びの場
自己肯定感の高まり

子供たちの地域貢献
地域の活動への積極的な参加

地域住民との交流・学び
ふるさと教育の充実

家庭・地域との相互理解

力強い仲間・応援団としての保護者・地域

「目指す子供像と学校像」の共有

働きがいとゆとりを生み出す
「働き方改革」

教員の勤務負担軽減

各種行事等の見直し

家庭・地域との協働体制

重点３ 地域の特性を生かし、連携して進める「地域の学校」づくり

- 地域の資源、地域人材を生かした特色ある教育活動の展開
- 学校の基本姿勢・教育活動をＰＲする情報発信の活性化
- 家庭・地域の声を生かした学校運営

コミュニティ・スクール